

## 宮城県登米市を視察しました

三沢市協働のまちづくり市民会議では、協働に関して先進的な取り組みをしている、宮城県登米市を視察してきました。

その概要は、以下のとおりです。

- 1 日 時 平成22年11月18日(木)  
15:00～17:00(登米市担当職員との懇談)  
19:00～21:00(地域次世代リーダー養成講座)
- 2 会 場 登米市役所 3階会議室、迫公民館大会議室
- 3 出席者 登米市：市民活動支援課  
課長 高橋 美守 氏、同主事 星名 輝紀 氏  
三沢市：広報広聴課 東  
協働のまちづくり市民会議 山村会長、五十嵐委員、宮古委員
- 4 概 要



11月18日 15:00～17:00 登米市担当職員との懇談

(1) 市民活動支援課長が、市になった経緯と市民活動支援課が行ってきた各種施策・事業について説明しました。

平成17年に近隣の9町が合併し、現在の市長である布施氏が市長として登米市が誕生。人口は約8万6千人。

市長のマニフェストで「協働のまちづくり」を掲げ、平成19年度に現在の「市民活動支援課」を設置して、平成20年度にかけて理念作りや市民への啓蒙を図りました。

市民活動支援課は、課長、市民協働係3名、男女共同参画係3名の7名で構成されており、また、庁内には市長を本部長とした登米市協働のまちづくり・男女共同参画推進本部設置。これは、関係各部課長で構成され、協働や男女共同参画に係る方針や計画を策定する際に会議を招集することとしています。

平成19年度には、協働のまちづくり指針を策定。

また、市民会議(委員12名)を設置し、協働に関する提言書を提出。平成21年度から協働のための「4づくり事業」として各種施策の実践を行っています。

### 4づくり事業

人づくり：人材育成講座の開催をしています。(平成22年度で3年目)

H20 - 35名、H21 - 35名、H22 - 21名

計画づくり：合併した9つの町の小学校区を単位とした、地域のまちづくり計画を策定します。

（現在は3地区をモデル地区として策定中であり、将来的には全コミュニティで策定したいとのことでした）

条例づくり：まちづくり基本条例、男女共同参画条例を策定する予定となっています。（条例策定委員会19名）

拠点づくり：市民活動に係る中間支援組織を作るための検討委員会を平成21年度に設置し、平成23年の4月には最終報告書がまとまる予定となっています。

（検討委員会10名）

(2) 星名主事が、4づくり事業のうち「人づくり」事業として行っている「地域次世代リーダー養成講座」の内容について説明しました。

「地域次世代リーダー養成講座」は、年度内に8回開催され、市長自ら行う講座やコミュニケーション能力を養うための研修、まちづくりに関するワークショップ研修などを行います。修了者は、受講者同士のネットワークづくりやフォローアップ講座などを取り入れながら、地域のコーディネーターとして実践していくこととしています。当日は、4回目の講座で「ワークショップで考えるまちづくり」を視察します。

(3) 質疑応答

Q：合併前のそれぞれの町のコミュニティの活動状況に差異はありませんでしたか？

A：1つの町に3つのコミュニティがあるところや、結束にかなりの差がありました。コミュニティさえ形成されていないところもあったため、コミュニティを形成するためのバックアップに苦労しました。

Q：平成20年3月に「協働推進読本」を作成しましたが、作成数とその配付先はどのようなところですか？

A：これは職員用のマニュアルとして作成したもので、外には出していません。また、印刷もしておらず、庁内LANで見られるようになっているため、必要な場合は各自が印刷して使用しています。また市民で欲しい方があった場合も適宜印刷して差し上げるようにしています。

Q：市職員は、皆さん「協働」を意識して業務にあたっていますか？

A：そこは、まだちょっと難しいところです。

Q：「登米市地域協働まちづくり事業補助金」はいつから実施していますか？

A：平成18年からです。

Q：NPO団体はいくつありますか？また、どのような活動団体ですか？

A：15団体あり、まちづくり団体や福祉の団体など様々です。

Q：団体同士の横の連携を取る方策として何かしていますか？

A：「地域連携交流会」というNPOや市民活動をする団体の交流会を開催しています。  
また、1年に1度「産業まつり」で、各団体の紹介ブースを設け、団体をPRする展示物を置いたりしています。市役所のホールでパネル展をしたりもしています。

Q：中間支援組織検討委員会の謝金はいくらくらいですか？

A：1回4,500円です。旅費は出していません。

ありがとうございました。

11月18日 19：00～21：00 地域次世代リーダー養成講座

登米市で進める協働事業のうちの、「人づくり事業」として行っている講座。

全8回の講座で、今回は第4回目の「ワークショップで考えるまちづくり」を視察させていただきました。

講師は、仙台市のまちづくり facilitation 夢工房 代表の足立千佳子さん。

まずはじめに、パワーポイントにより、「協働のまちづくり」について説明がありました。

次に、お互いを知るために、「他己紹介」というゲームをしてから、「ワールドカフェ」という方法でワークショップを行いました。

4つのテーマ（「登米市のいいところは何ですか」、「登米市の不便なところは何ですか」、「あなたができる解決方法は？」、「10年後、どんな登米市にしたいですか」）についてワークショップを行い、一つ終わるごとにグループのメンバーを入れ替えて進めていき、最後に発表して終了しました。

今回の視察は、市職員にとっても、市民会議のメンバーにとっても、有意義なものだったと思います。この視察で学んだことを参考に、三沢市の協働について検討していきたいと考えています。